

申 立 書

年 月 日

国 分 寺 市 長 殿

(所有者) 住所 _____

氏名 _____ ⑩

(自署または記名押印)

このたび、私が新築又は取得した下記の家屋は、現在のところ未入居の状態にあります。自己の居住に供するものに相違ありません。

記

1 家屋の表示

所 在 地 国分寺市 _____

家 屋 番 号 _____ 番 _____

2 家屋の住居表示 国分寺市 _____

3 入居予定年月日 年 月 日

4 現住家屋の処分方法等

住んでいる家屋を売却する

住んでいる家屋を賃貸する

住んでいる家屋が借家、社宅、寄宿舍、寮等である

住んでいる家屋が親族・同居人等の所有物件である

その他 (_____)

5 入居が登記の後になる理由。

抵当権の設定登記を急ぐため

(入居予定日が申立日から2週間以内の場合のみ申立書による受付可)

その他 (該当する□に✓)

リフォーム工事のため

学校関係の事情のため

本人又は家族の病気のため

転勤・単身赴任のため

その他 (_____)

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。